

防音壁



内面吸音での減音効果もある遮音壁

単体の音源機器を囲む衝立的な小型のものから、機器置場全体を囲うもの、あるいは工場の敷地境界線の壁など様々です。シンプルな構造で効果も大きいので有効ですが、音源が見える高い位置では効果が全く無いことは考慮しておかなければなりません。また、給気のために下部にスリットが有る場合は、遮音性能は低くなります。

音源側の内面には吸音性の材料を使う必要があります。吸音・遮音を兼ねたサイレントパネルを鋼材に固定して防音壁とします。高い遮音性能が必要な場合は、吸音タイプのサイレントパネルと押出成形セメント板を組み合わせる利用する場合があります。



防音壁内面は吸音材(左は発電機)



室外機を防音壁のみで対策(右は内部)



各種防音壁(最下は嵩上げ工事)



コの字タイプの防音壁(設置前と後)

